

第25回西日本事例発表オンライン研修会 エントリーシート

法人名	株式会社アクティブライフ	施設名	アクティブライフ豊中
発表タイトル	入居者の想いを汲み取るために		
研究の目的	認知症の方の言葉の真意を図るため		
発表の概要			
研究方法	・コミュニケーション（ジェスチャー、ホワイトボード、ラミネートカード、） ・内服薬（排便、睡眠薬）の時間調整 ・食事環境整備		
成果・結果	段階的な取り組みを実施する中で、入居者が安心した生活を送って頂くために必要なことを認識できたこと、更に今後の課題を具体的に持てたこと。 ・排便時間の変化 明け方4時→11時前後 ・水分摂取量の増加 600ml→1000ml ・食事量の増量 日によってムラあり⇒毎日5割以上		
考察	生活リズムの改善によって、興奮状態が緩和されたが、ご入居者の気持ちや真意は何だったのかが分からなかった。継続して、課題の抽出と、アプローチの必要性を感じた。		
アピールポイント 伝えたいこと 他のホーム・取組みと比較した 優位性など			